

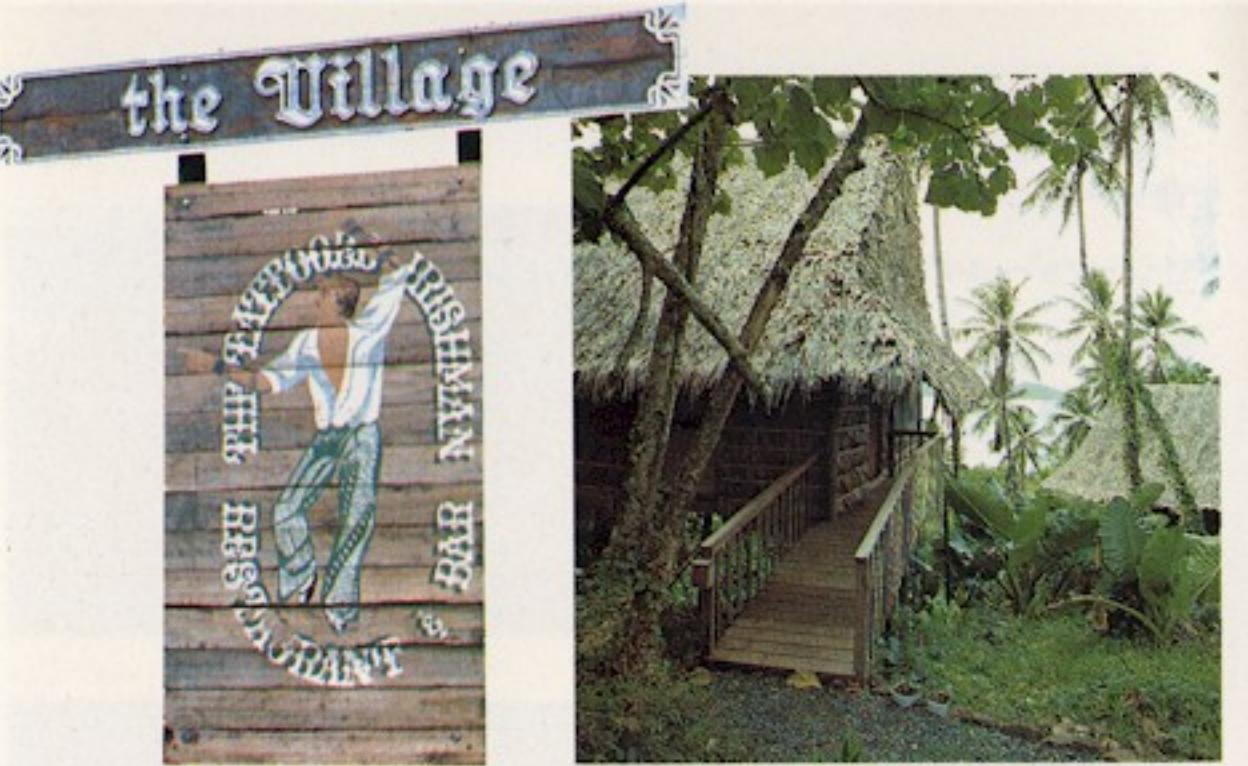
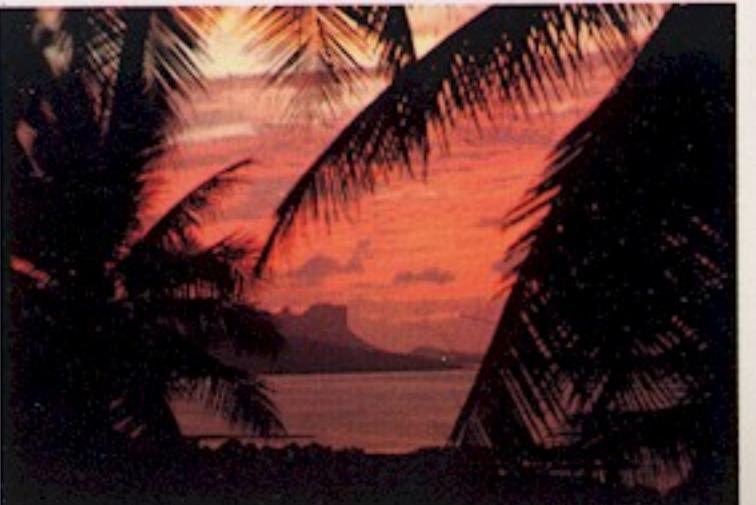
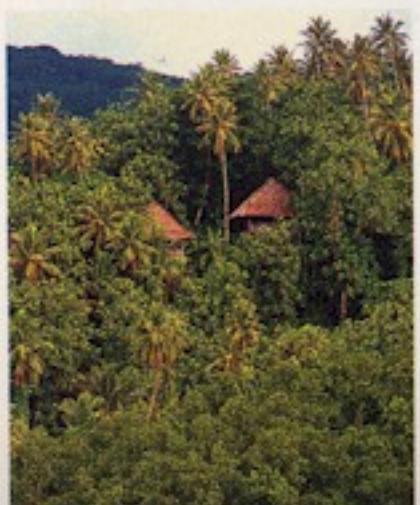
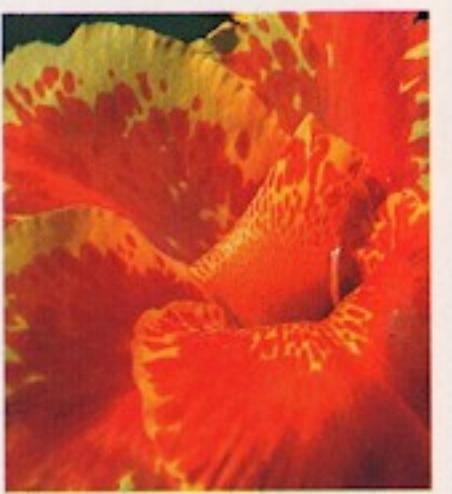


ポナペ島の見どころ

ナントワス宮殿を中心に、幅が6mもある大きな玄武岩で作られた石垣、囚人を入れた石の穴など、人工運河の中に建てられた総面積約29km²に及ぶナン・マドールの遺跡。ナン・マドールの遺跡は、現在ミクロネシアに住んでいる人々の祖先がこの島にやってくる以前の11世紀、ポナペを支配したシャーウテール王朝の要塞跡です。当時の文明の高さに驚かされるとともに、現在でも謎に包まれている部分も多く、神秘的な印象を与えてくれます。

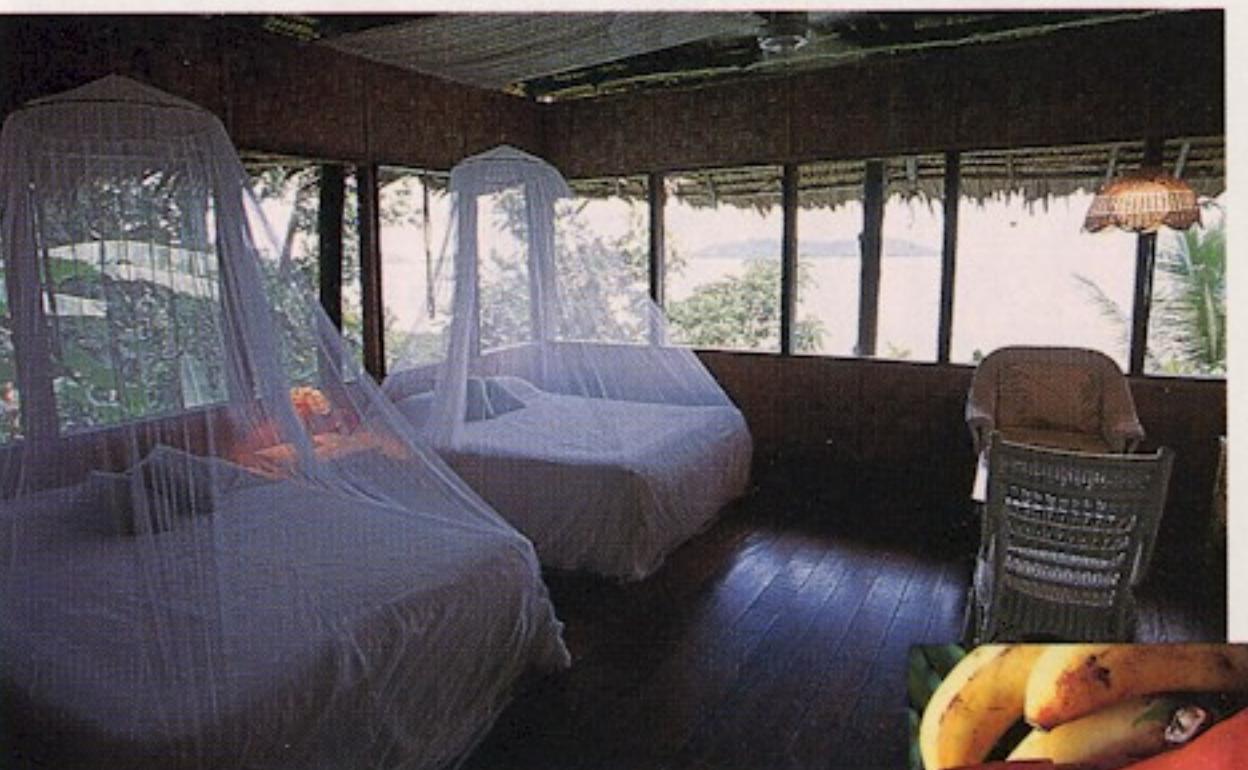
また、ポナペはミクロネシア地域では一番降雨量が多く、島のいたるところで淡水の川が流れています。なかでも、高さ20m、幅15mもある岩肌から川にすべり落ちるナンピルの滝は壮観で、水泳やスノーケリングも楽しむことができます。

さらに、ポリネシア人の先祖のやり方を見本として生きるカビンガマランギ部落、緑深いマングローブの林、サンゴ礁に囲まれたエメラルド・ブルーの海など、ポナペは見どころがいっぱいです。言い換えるならポナペ全体が見どころといえます。



家庭的なおもてなしのホテル——ザ・ビレッジ

ビレッジ・ホテルは、現地の資材とポナペ式建築法でつくったコテージです。外観は一見、島の酋長の家といった感じですが、中は原始的とはほど遠く、エレガントなバスルーム、大きなベッド、白木の家具などが備えられています。ただ、木製の民芸調扇風機には驚かれるかもしれません……。このビレッジ・ホテルのオーナーであるボブ・アーサーとパティ・アーサーがポナペへ来た時、ポナペの旅行者用施設にガッカリして、時代、人々、地域経済、ミクロネシアで最も美しい島のイメージにあったロマンチック・ムード



のホテルを建てようと考えました。

多くの人々は「ポナペは観光旅行に向いていないからやめた方がいい。一流のアイランド・スタイルのホテルは夢の話だ」と否定的でしたが、アーサー夫妻は、とにかくこの夢を実現しようと考え方続けました。そして、島の主要人物(長老)と相談して、コロニアから5マイル東のアワクの小さな村を建設地に決め、7年の歳月をかけてユニークなホテルを完成させました。1976年初めのことです。それがこの「ザ・ビレッジ」です。ビレッジ・ホテルを言葉で説明するのは、とても困難です。ホテルと呼ぶのも



本当のところ適当ではありません。つまり、こう考えるのが適切です。「ホテルに泊るのではなく、アーサー家のゲストなのだ」と。ですから友達の家へ遊びに行く感覚でお越しください。そして「ザ・ビレッジ」から、ポナペのすてきな旅をみつけてください。こしらの木の根を盆にして、ポナペ独特のお酒を飲みながらアイランド・ダンスを踊れば、酋長の娘を魅惑できるかも知れません。

●ザ・ビレッジ設備概要

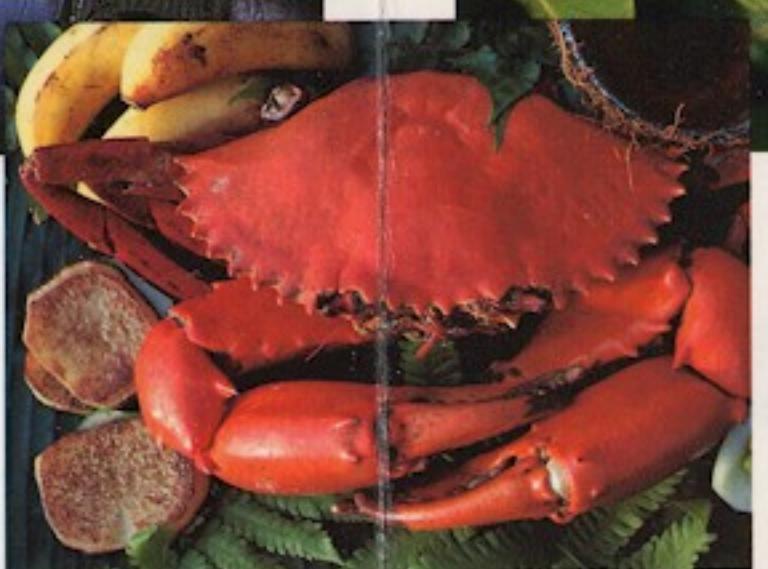
建物：伝統的ポナペ式建築法のコテージ(全ての部屋からポナペのすばらしいサンゴ礁が眺められ、いい風が入るよう設計されています)

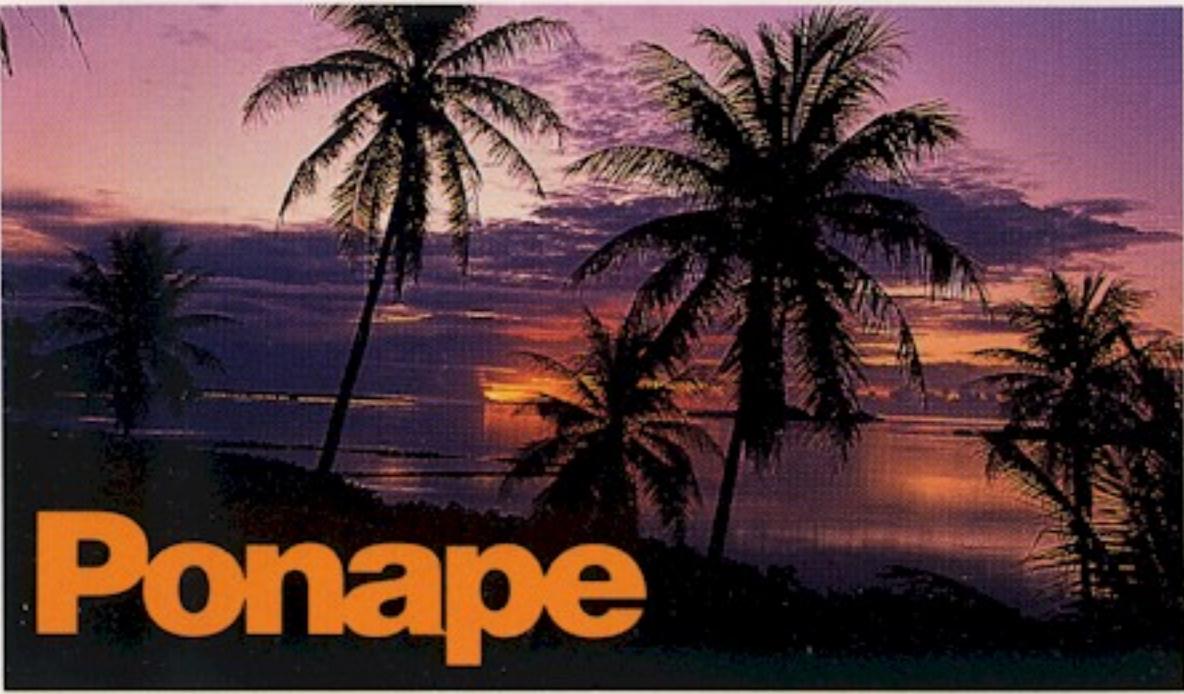
電気：110V・60サイクル(24時間)

内装：各部屋とも大型ベッド×2、ピク

トリア風木製家具、バスルーム付

レストラン：ミクロ
ネシア最大のパ
ンダナスの屋
根づくり。

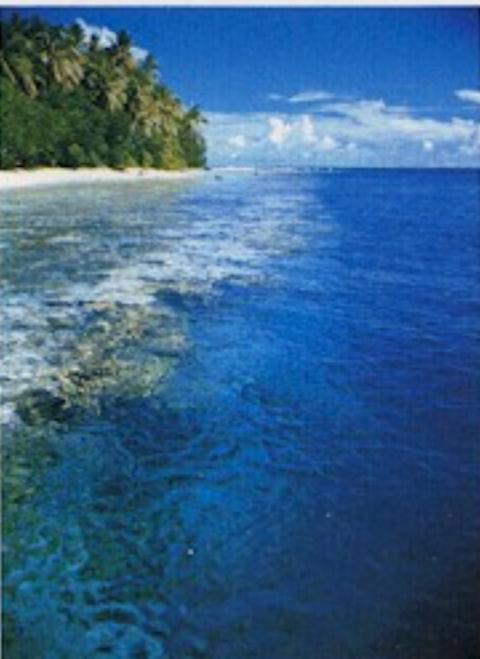




Ponape

ポナペ島とは

ポナペ諸島は、マニラとホノルルのほぼ中間、ミクロネシア諸島の中では最も南に位置し、大小25以上の島々からなっています。ポナペ諸島の中心がポナペ島で“太平洋の花園”とたわれる緑と花が美しい島です。



800mクラスの山を2つもつポナペは、スコールが多く、ミクロネシア全島でも最も降雨量が多い島です。そのため島のいたるところに淡水の川が流れ、土地も豊かです。ポナペでは、ほとんど全種類のミクロネシアの植物が自生しているといわれ、植物ファンならずとも大いに楽しみなところです。ポナペ島は、面積約265km²、約13,000人の人々が住んでいて、カヌーを上手にあやつり、恵まれた自然のなかで、のんびりとのんびり日々を送っています。

ポナペ島へはコンチネンタルマイクロネシア航空で



**Continental
Micronesia**



楽しみはいろいろ

●ポート・ツア (旅程表中の「一日観光」に含む)

ナン・マドールの古代遺跡見物をはじめ、ピクニックと海水浴を兼ねて滝見物と島めぐり。川遊びや、サンゴ礁に囲まれた透明な海での日光浴やスノーケリングがお楽しみいただけます。



●スキューバ・ダイビング

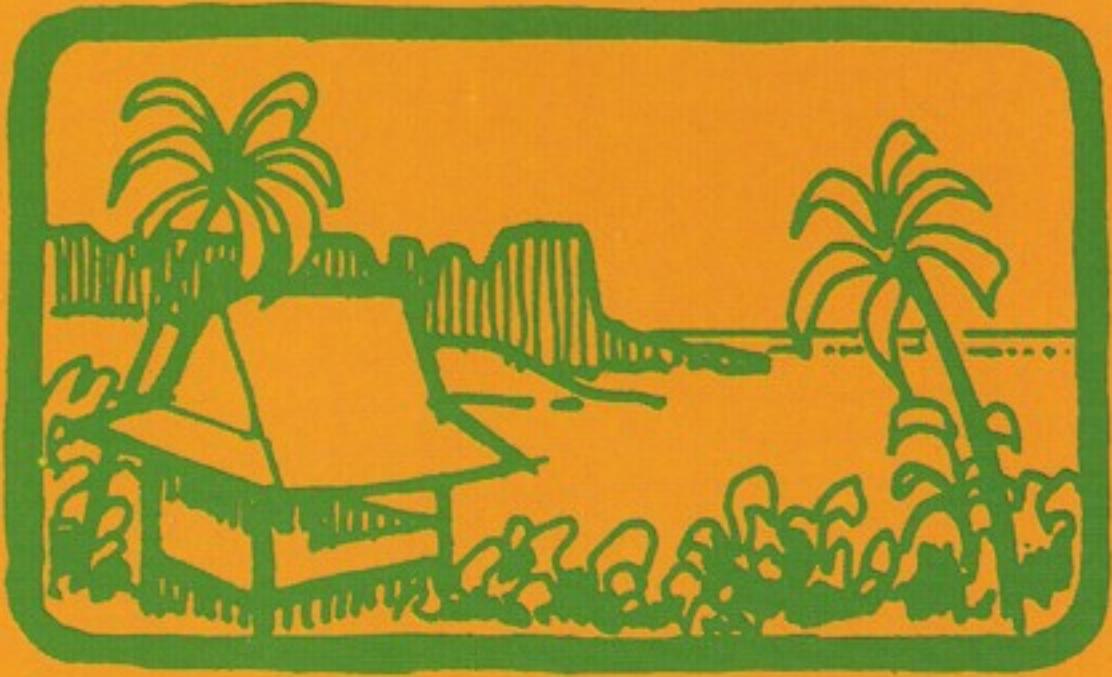
さまざまなトロピカル・フィッシュが群れをなすサンゴ礁の海、ポナペは絶好のダイビング・スポットです。レギュレーター、BCベストは、現地で用意がありませんので各自持参してください。また、ダイビング免許証が必要です。



文化センターなどを見物します。途中、工芸品を作っている村やお店を見たり、ショッピングもできますし、ご希望によっては、特別観光、ハイキング、野鳥観察のツアーも実施いたします。

●お問い合わせ・お申し込みは…

又は日本予約事務所 **パノラマインターナショナル**
〒107 東京都港区北青山2-5-11 青山ビル6F



the Village

南洋諸島の花園・ポナペ

ゴーギヤンの果せなかつた夢のある島

